

平成27年6月

平成27年6月27日 5年ぶりのやまびこ商品券 即日完売

大町商工会議所と美麻商工会は6月27日、大町やまびこ商品券Ⅱの販売を行いました。

当商工会議所、商工会の2カ所で発売した商品券は、市内の登録店舗で7月1日から11月1日まで利用でき、1万円で1万2000円分の買い物ができるというもの。5年前に発行した商品券より10%から20%にプレミアムを引き上げ、販売額も前回の倍となる2億円とし、地域住民限定や予約・抽選などは行わず販売しました。

商工会議所では、商品券を買い求めようと販売開始前に約300人が列を作りました。

午前5時半から並んだという女性は「商品券は2割も特に買い物ができるのでうれしい。家電製品などを購入したい。」と話しました。用意された2万冊の商品券は、発売開始から約4時間で全て売り切れました。



平成27年6月16日 名古屋長野県人会 長澤貞夫さん 信濃大町観光大使に



大町市出身の長澤貞夫さんに市は6月16日、11人目の「信濃大町観光大使」を委嘱しました。

長澤さんは北原町出身で愛知県在住、大町高等学校を卒業後、旧 東海銀行（現 三菱東京UFJ銀行）に入行。広島支店など各支店長代理として融資・外国為替業務を担当し、鈴鹿支店長や融資第1部主席審査役、民間会社の取締役などを歴任。平成7年3月に名古屋長野県人会に入会し、同会理事・事務局長に就任しています。

長澤さんは「大町が大好きな事にかけては誰にも負けない。培った人のつながりを大切に、中京地区を中心に大町の心をいやす雄大な自然や文化、食などを情報発信したい」と抱負を語りました。

牛越市長は「中京圏で行われる物産展や観光PRの際、長澤さんの人と人のネットワークで広く声を掛けていただき、大町の物産などのPRに力を貸してほしい。」と話しました。

平成27年6月14日 北アルプス雪形まつり 児童の詩や絵画の入賞作品を表彰



第14回雪形まつりの最後を飾る「雪形ステージ」が6月14日に文化会館で開催されました。雪形まつりは、5月からの期間中、雪形の写真展や巡る雪形ウォッチングなどが開催され、古くから農業の開始時期の目安とするなど地域に根付いた雪形の文化に触れてきました。

雪形ステージでは、市内を中心に活動する4団体による早春賦の合唱や、大北の和太鼓グループによる共演などが会場を盛り上げました。市内小学生から応募のあった雪形の詩と絵画の入賞作品の表彰も行われました。入賞した作品は、絵画は会場のスクリーンに写され、詩は児童自らが朗読し披露されると集まった観客から大きな拍手が送られていました。

詩の入賞を果たした南小学校3年生の縣健太郎くんは「みんなの前で発表するのは緊張したけど、読み終わると気持ち良かった」と家族と受賞を喜んでいました。

平成27年6月14日 梅雨の豪雨や台風に備え土砂災害訓練

土砂災害などの防災を進める大町建設事務所と大町市は6月14日、平海の口崩沢地区において土砂災害訓練を開催しました。

訓練は、梅雨前線による集中豪雨により土石流などが発生したことを想定し、土砂災害警戒情報の発表と伝達、避難勧告の発令による避難所の開設と住民避難などを行いました。

市内では、平成16年10月20日に発生した台風23号により土砂流出による被害が発生しており、地区住民や地元消防団など約70人が参加し真剣な表情で訓練に臨んでいました。

自治会長の西澤孝二さん（平・海の口）は「昨年この地区で、もう少しで川が氾濫しそうな降雨があった。高齢者も多いので、安全に避難させられるよう訓練を生かしたい」と話しました。

訓練後には、建設中の砂防えん堤の視察や消防庁から貸与された消防団車両に積載している機材の説明会を行い、防災意識を高めました。



平成27年6月7日 準優勝 女子サッカー大町北・大町高校として最後の県高校総体



第60回長野県高等学校総合体育大会サッカー競技大会の男女それぞれの決勝が6月7日運動公園サッカー場で開催されました。

女子の決勝は、大町高校と大町北高校の合同チームが松商学園高校と対戦。昨年秋0対5の大敗を期した強豪です。

序盤、松商に相次いで2点を奪われますが、30分大町北の伊藤美咲さんが、相手守備の裏に出たボールを見事に決め、1点を返します。後半も押し気味の松商の攻撃を、ゴールキーパーを中心に粘り強く守りますが、両チーム1点ずつを取り試合終了。2対3で惜しくも敗れ、準優勝となりました。

試合後、キャプテンの横川ひかるさんは、「悔しいが、チームワークで接戦にできた」と自身と大町北としての最後の県総体を振り返っていました。

平成27年6月6日 3万5千人が「信濃大町まつり」を楽しむ

「信濃大町まつり」が6月6日、盛大に市内で開催され3万5千人が訪れにぎわいました。

国道147号では「東京ディズニーリゾート®スペシャルパレード」が行われ、ミッキーマウスやミニーマウスなどディズニーの仲間が、この日のために市内小学生で結成したキッズダンサーと行進。パレードが目の前にやってくると沿道から「ミッキー！」と大きな声援が上がり、ディズニーの世界に酔いしれていました。

パレード後には、「駅前ステージ」や「まちなか会場」でもキャラクターショーなどイベントが行われ、多数の模擬店も出店。親子連れなど大勢の皆さんが、食べながら催しを楽しみました。

大町商工会議所では、宿泊券やテーマパーク入場券などが当たる「商店街お楽しみ抽選会」に終日長蛇の列ができていました。

お父さんと会場を訪れた木下愛理ちゃん（常盤・上一）は「ミッキーやミニーが手を振ってくれてうれしかった。ゆるキャラもたくさん見られて楽しい」と話しました。



平成27年6月5日 元Jリーガーに夢を持つことの大切さを学ぶ 西小で夢の教室

日本サッカー協会が全国で開催している夢の教室が6月5日、西小学校で開かれサッカーU-20日本代表の経験があり元Jリーガーの安永聡太郎さんが5年生50人を教えました。

はじめにボールを使った「だるまさんが転んだゲーム」を行い、クラスの一人でも動いたら失敗という難題に悪戦苦闘。

安永さんは失敗する児童に全員で考えるよう促し、児童が意見を出し話し合い、個々に動くのではなく全員で連携する作戦を立て成功。お互いが協力する大切さを学びました。

教室では、安永さんの挑戦し失敗を重ねた経験談や夢を持つ大切さを話し、児童一人一人に自分の夢を聞きました。武内蓮生くんは「バレーボールの日本代表になる夢を努力でかなえたい」と夢への意気込みを語りました。

夢の教室は西小を皮切りに年度中に市内4校で開催されます。



平成27年6月3日 ミッキーとミニーが大町市役所を訪問！



「信濃大町まつり」（6月6日）に参加するミッキーマウスとミニーマウスが、東京ディズニーリゾート・アンバサダー（親善大使）の今枝李衣奈さんとともに6月3日、牛越市長を表敬訪問しました。

牛越市長は「6月6日に大町市に来ていただけるのを市民の皆さんも心待ちにしている」と歓迎。

牛越市長と握手をしたミッキーとミニーは、まつりへ参加できる喜びをからだいばいに表していました。

今枝さんは「北アルプスのきれいな景色を楽しみにしている。ディズニーの仲間たちと一致団結して信濃大町まつりを盛り上げたい」と話しました。

ミッキーとミニーは、平成25年5月の黒部ダム50周年を祝ったくろよんまつりと同様に、市内小学生のキッズダンサーやディズニーの仲間たちと、歩行者天国にした国道147号をパレードします。

この記事へのお問
い合わせ

情報交通課広聴広報係 内線 404
E-mail: kouhou@city.omachi.nagano.jp